

講演会・シンポジウム

医療機関の給湯・給水系に潜むレジオネラ感染リスク ―実態と予防策―

会場 国立感染症研究所 共用第一会議室 (〒162-8640 東京都新宿区戸山 1-23-1)

日時 平成30年10月27日(土) 10時25分～17時15分

プログラム

10:25～10:30 開会の挨拶 前川純子 (国立感染症研究所)

10:30～12:10 招聘講演 (座長 泉福英信 国立感染症研究所)

“Biofilms – the way Microorganisms Organize their Social Life in Drinking Water”

「バイオフィルム―飲料水において微生物が社会生活を送る手段」(逐次通訳)

Professor Hans-Curt Flemming (Biofilm Centre, University of Duisburg-

Essen, and IWW Water Centre, Muelheim, Germany)

12:10～12:20 休憩

12:20～13:10 ランチタイム講演 (座長 前川純子 国立感染症研究所)

「レジオネラ院内感染の国内外の動向」 倉 文明 (国立感染症研究所)

13:10～13:20 休憩

13:20～17:10 シンポジウム

13:20～15:00 I. 医療機関の汚染の実態 (座長 倉 文明 国立感染症研究所)

1-1 「レジオネラ肺炎の院内発症を契機に給湯・給水系のレジオネラ汚染の実態把握とその
除菌対策」 島崎信夫 (国際親善総合病院)

1-2 「レジオネラの院内感染事例とその対応」 佐藤昭裕 (東京医科大学病院)

1-3 「浴室汚染で発生した院内レジオネラ症への対策」 笹原鉄平 (自治医科大学附属病院)

1-4 「汚染される理由と事例」 泉山信司 (国立感染症研究所)

15:00～15:10 休憩

15:10～16:50 II. 管理の問題 (座長 黒木俊郎 岡山理科大学)

2-1 「ビル等の給水・給湯設備と維持管理」 山崎和生 (山崎技術士事務所)

2-2 「給水・給湯系のレジオネラ対策」 縣 邦雄 (アクアス株式会社技術顧問)

16:20～17:10 III. ディスカッション

17:10～17:15 閉会の挨拶 泉山信司 (国立感染症研究所)